



第 69 号
2019 年 2 月発行

A I R A

ABIKO INTERNATIONAL RELATIONS ASSOCIATION (我孫子市国際交流協会 TEL. 04-7183-1231)

バスツアーの記事を台湾出身の林 瑞華さんが中国語で寄稿しました (P.2)。中央学院大学生 熊 嘉軼さんが日本語に訳しました。

日本語訳

ひたち海浜公園へのバスツアー

(日本語訳：熊 嘉軼 xiong jiua yi 中央学院大学大学院生)

AIRAが企画した日帰りバスツアー、当日は良い天気でした。目的地は茨城県のひたち海浜公園でした。参加者は全部で35人で日本語教室で学ぶ生徒を含め、ビルマ、中国、台湾、タイ、ウズベキスタンなどの合計14名の外国人が参加しました。特に2人の留学生の日本語がとても上手で、ビックリさせられました。

ひたち海浜公園は太平洋に向かって広がっています。公園の中に丘や森や芝生の広場や花壇や古民家など、見所がたくさんありました。公園の大きさは大体200ヘクタールであって、四季それぞれに多くの花が楽しめます。

秋は見晴らしの丘のコキアがとても有名ですが、今年は台風の影響で10月末までにすべての花が枯れてしまい、私たちは間に合いません。本当に残念でした。

私たち金曜日の夜のクラスの5人で見晴らしの丘の頂上にある鐘を見に行き、一緒に鐘を鳴らしながら写真を撮りました。丘の頂上に登ると遠くの港までも見え、とてもいい風景でした。

丘を降りる時に、別の道を歩いたところ、広い芝生の庭を発見しました。金、黄、赤、白などの様々な色の秋桜を見ることができました。私たちは興奮していて、集合時間を忘れてしまい、チョット急ぎやと集合時間に間に合いました。

昼ご飯は大洗マリーナのイタリア風レストランで取りました。料理はとてもおいしく、レストランから見える風景もきれいで、いい雰囲気のお店でした。食事中、ちょうどクルーズ客船が入港してきたところを見ることができました。これもすばらしい体験になりました。

食事の後、地元で有名な魚市場へ買い物に行きました。新鮮な海鮮のほか、加工品や干物なども売っていました。私と木田さんは鱈ホッケを買いました。

帰りのバスの中は朝より静かでした。たぶん全員が遊び疲れたのだらうか、と思います。しかし、元気満々な人もいて、帰り道もずっと話をしていたようです。

今度のバスツアーをきっかけに、いろいろな人と話ができて、楽しい一日を過ごすことができました。AIRAの皆様感謝しています。



サンフラワー号を背に(大洗マリーナ、レストランデッキ)



イタリアン料理を食べる